

大学名 三重大学

表題 三重大学URA制度の整備による研究推進支援の強化

## URA制度整備の特色

三重大学では、研究戦略の策定をはじめ、研究プロジェクト等への学内資源の再配分による集中投入や次世代研究の発掘など、学内の研究マネジメント体制の抜本的な強化を行うため、令和6年度より研究・社会連携マネジメント機能を統合させた「研究・社会連携統括本部」を新設した。その中で、学内で取り組む多様な研究活動等で創出される価値の最大化を目指し、資源導入の戦略立案及び多様な研究活動の支援を実行するための統括機能を担うURA室を創設した。新たに配置するURA職員の採用にあたっては、全国的にURAの課題となっている「安定処遇の確保」、「雇用の確保」、「育成を視野に入れた人材確保」を考慮し、教員や事務職員等と同様に、将来の幹部候補にも就任可能なキャリアパスの整備を行った。

### URA職員の処遇

- ◆ 勤務成績に問題がなければ定年制に移行
- ◆ URA調整手当を支給
- ◆ 将来の幹部候補にも就任可能なキャリアパス
- ◆ 人材育成前提で学内外から候補生を公募

処遇上	係員相当	主任相当	係長相当	副課長相当	課長相当
職名	URA		主任URA		上席URA

## 期待できる成果・評価など

幅広く効率的に業務を担う専門人材を配置するURA室の創設、および学術研究活動を幅広く推進し、研究・教育活動の向上に貢献するURA職員の配置は、研究者が研究に専念できる研究推進支援体制の強化に加え、経営にも携われる人材登用を視野に入れたキャリアパスを導入することで、本学の研究戦略推進に繋げることが期待される。



URA職員の活動(JST共創の場)